シンポジウム開催と講演募集のお知らせ第34回微粒化シンポジウム

34th Symposium (ILASS-Japan) on Atomization

主 催:日本エネルギー学会 液体微粒化部会(ILASS-Japan)

協 賛:ILASS-Korea,エネルギー・資源学会,応用物理学会,化学工学会,可視化情報学会,自動車技術会,

静電気学会,石油学会,日本画像学会,日本ウォータージェット学会,日本エアロゾル学会,

日本ガスタービン学会、日本機械学会、日本原子力学会、日本工業炉協会、日本航空宇宙学会、日本混相流学会、

日本耳鼻咽喉科·頭頸部外科学会,日本伝熱学会,日本塗装工業会,日本燃焼学会,日本農作業学会,

日本マリンエンジニアリング学会、日本流体力学会、農業食料工学会、農業施設学会、農業農村工学会、

粉体工学会. 粉体粉末冶金協会(依頼中を含む)

微粒化技術は、エネルギー機器・粉体製造・医薬・農薬・食品・塗装・環境制御など、広く利用されているためその重要性はますます高まっています。本シンポジウムは、多方面からの研究者・技術者が集まり、研究成果や研究開発中に生じた問題点や解決策の報告をとおして、産官学が一体となって微粒化技術の新しい展開を図ることを目的としています。

●日 程:2025年12月9日(火)~10日(水)

●場 所:芝浦工業大学 豊洲キャンパス

(〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5)

アクセス詳細: https://www.shibaura-it.ac.jp/about/facility/toyosu_campus.html

●シンポジウム Web サイト: 当会 HP (https://www.jie.or.jp/) よりご確認ください。

●内 容: 一般講演(研究発表), 招待講演, 特別講演, 技術懇談会および微粒化関連の機器展示とカタログ展示等を企画しております。

招待講演: Joonsik Hwang 氏(KAIST (Korea Advanced Institute of Science and Technology))

特別講演:未定

一般講演(研究発表): ◆噴霧燃焼, 噴霧冷却, 表面処理等の工業技術における微粒化

- ◆コロイド, エマルジョン等の化学工業における微粒化
- ◆液体の分裂機構、噴霧の挙動、二相流等の流体力学的解明と微粒化
- ◆液滴の蒸発・混合気形成過程, 混相流, マイクロバブル
- ◆その他微粒化関連分野

研究や開発の成果を公表するもの、研究や開発途中の新事実や問題点を指摘するもの、資料や事例なども含みます。

<u>原稿枚数:A4 原稿 1-8 頁</u>

なお、講演の採否は学会にご一任下さい。

- ●日本エネルギー学会奨励賞:日本エネルギー学会の会員で講演時に35歳以下の方は日本エネルギー学会奨励賞候補者の推薦 対象になります。
- ●優秀講演賞: 学生講演者を対象に優秀講演賞を授賞します。

◆講演(発表)申込方法◆

- (1)講演(発表)資格:講演(発表)を行うには、以下のいずれかの条件を満たしている必要があります。
 - ・当会の正会員(シニア会員・学生会員を含む)であること
 - ・維持会員として登録されている企業・団体に所属していること
 - ※日本エネルギー学会への入会手続きについては https://www.jie.or.jp/publics/index/225/ をご参照ください。
 - ※なお、非会員でも当会の「液体微粒化部会員」であれば講演が可能です。 液体微粒化部会員については atmiza(a)jie.or.jp(※(a)を@に変換)までメールでお問い合わせく ださい。
- (2) 講演 (発表) 申込締切: 2025 年8月29日(金) までに Web サイトからお申込ください。
- (3) 講演(発表)申込方法: Web サイト内「講演お申込み(兼参加お申込み)はこちらしよりお申込み下さい。
- (4) 論文原稿締切: 2025年10月20日(月)

(5) 原稿提出方法:・執筆要領にしたがって作成した原稿の PDF ファイルを所定の GoogleDrive にアップロードしてください。 ※ドライブの URL はお申込み受領後にお知らせします。

・原稿フォーマットは Web サイトよりダウンロードして下さい。

なお、原稿はシンポジウムの講演論文集に掲載されます。

(6) 講演論文担当事務局: 〒 980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2 - 1 - 1

東北大学 流体科学研究所

「第34回微粒化シンポジウム」講演論文担当幹事 大島 逸平

E-mail:i.oshima(a)tohoku.ac.jp ※(a)を@に変換してご使用下さい。

(7) 講演方法: 講演時間は25分(発表15分,討論10分)を予定しています。講演会場には液晶プロジェクターを用意しますので、 講演者はノートパソコンをご持参いただきますようお願いします。

(8) 参加費・支払方法,支払期日:参加費と支払方法は下記「参加申込方法」の(2)(4)(5)に記載のとおりです。 講演(発表)者の参加費支払期日は参加者の申込期限である11月25日(火)とします。

◆参加申込方法◆

(1) 申込締切: 2025年11月25日(火)

(2)参加費:シンポジウム参加費には講演論文集代を含みます。技術懇談会は12月9日の講演終了後に開催されます。

[日本エネルギー学会会員]5,000円(申込期限後8,000円)※不課税維持会員5,000円(申込期限後8,000円)※不課税シニア会員3,000円(申込期限後4,000円)※不課税学生会員3,000円(申込期限後4,000円)※不課税賛助会員13,000円(申込期限後16,000円)※不課税

[日本エネルギー学会非会員(液体微粒化部会員を含む)]

一般(協賛学会員)17,000 円 (申込期限後 20,000 円)※消費税込み一般20,000 円 (申込期限後 23,000 円)※消費税込み学生(非会員)4,000 円 (申込期限後 5,000 円)※消費税込み一般6,000 円 (申込期限後 9,000 円)※消費税込み学生1,000 円 (申込期限後 2,000 円)※消費税込み

- (3) 申込方法: Web サイト内「参加お申し込みはこちら」よりお申込み下さい。
- (4) お支払い方法: 2025 年 12 月 5 日 (金) までに、下記銀行口座振込またはクレジットカード払いにて参加費の合計額をお支払い下さい。Web サイトからの申込のみでお支払いが無い場合には、当日、申込期限後の金額をいただきます。
- (5)振込先:期日までに下記口座へのお振込をお願いします。

技術懇談会

ゆうちょ銀行振替口座00170-9-55504三菱 UFJ 銀行神田駅前支店(普) 1772623三井住友銀行上野支店(普) 7469252[口座名義一般社団法人日本エネルギー学会]

(6)問合せ先:一般社団法人 日本エネルギー学会事務局

E-mail: jie-events2025(a)jie.or.jp ※(a)を@に置き換えてご利用ください。

TEL: 03-3834-6456

●実行委員会

委員長・参加/会場担当 斎藤 寛泰 (芝浦工業大学) 副委員長・講演プログラム/講演論文担当 大島 逸平 (東北大学) 幹事・財務担当 堀 司 (大阪大学) 幹事・広報担当 大嶋 元啓 (富山県立大学) 幹事・表彰担当 瀬尾 健彦 (近畿大学) 幹事・機器展示依頼担当 駒田 佳介 (福岡工業大学) 委員 井上 智博 (九州大学)